

CO₂削減技術！ダイオキシン類簡易測定法



ケイラックス® アッセイ のご案内

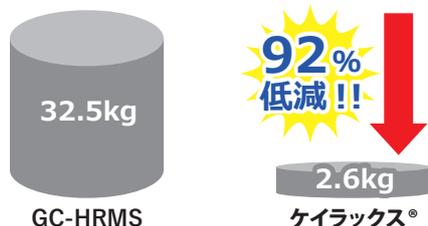
ケイラックス® アッセイは、CO₂排出量が少ないグリーンテクノロジーであり、GC-HRMS法と同等の公定法でありながら低廉・迅速なダイオキシン類測定方法です。脱炭素社会の実現のため、GC-HRMS法からの切替をご検討ください。

ケイラックス®の特徴

1 CO₂低減技術

ケイラックス® アッセイはGC-HRMSに比較して、使用する溶剤や消費する電力が大幅に少ない環境負荷低減技術です。

[1検体あたりに消費するCO₂の量]



日吉では年間1万本相当の森林吸収量のCO₂削減に貢献しています



年間実績 3000 検体
削減 CO₂ 量 92t/年

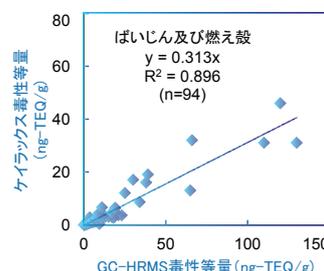
2 公定法として利用可能

ケイラックス® アッセイは平成17年環境省告示第92号で公定法として下記適用範囲において利用ができます。

施設規模(焼却能力)	排出ガス	ばいじん	燃え殻	付着物*
2,000kg/時未満	○	○	○	○
2,000～4,000kg/時	×	○	○	○
4000kg/時以上	×	○	○	○

※環境省の告示を受けて、厚生労働省においても廃棄物焼却施設における炉内付着物の測定への適応が許可されました。(平成17年11月15日基安化発第1115001号)

3 GC-HRMSと高い相関



4 安心の実績

日吉は1999年に米国より本技術を導入して以来、排出ガス・ばいじん及び燃え殻・土壌・底質・水質から食品・生体試料まで10万検体以上の実績があります。

5 低廉・迅速

納期は最短4営業日。
価格もGC-HRMS法の1/2以下(当社比)

さらに

ケイラックス®アッセイはヘリウムガスを全く使用しない測定技術です。GC-HRMSによるダイオキシン類の測定にはヘリウムガスを使用しています。昨今の世界情勢によりヘリウムガスの供給不足・価格の高騰が危惧されている中、それらに左右されない測定のため安心して依頼していただけます。

[ヘリウムガスの使用量削減における検査方法の変更]

検査方法が複数示される項目については、ガスクロマトグラフ質量分析法から別の分析方法への変更を行うことでヘリウムガスの使用量を削減することが可能となります。(令和4年6月3日環境省水・大気環境局 総務課大気環境課抜粋「分析用ヘリウムガスの供給不足への対応について」)



環境をトータルにサポートします

株式会社日吉

<https://www.hiyoshi-es.co.jp>

■お問合せ 営業担当

TEL: 0748-32-5001 MAIL: calux@hiyoshi-es.co.jp

■本社 滋賀県近江八幡市北之庄町908 TEL: 0748-32-5111